

時をかける少女



[時をかける少女 下载链接1](#)

著者:[日] 筒井康隆

出版者:角川書店

出版时间:1976-2-28

装帧:文庫

isbn:9784041305102

物置同然になった無人のはずの理科実験室に誰かいる？ ガチャーンとガラスの割れる音が響いた。和子が薄暗い部屋の中を見回すと、試験管が床に落ちて割れていた。中から液体がこぼれ白い湯気のような甘い匂いが漂い、急に和子の嗅覚を襲った。彼女はそのまま、軽い貧血を起こして気を失った。

だが、意識が回復すると、不思議な事件が立て続けに起こった。どうも、あの匂いを嗅いだことがきっかけで、彼女に特殊能力が備わったらしい。

少女が不思議な空想の世界を体験する会心の表題作、ほか2篇収録。

作者介绍:

筒井 康隆（つつい やすたか、1934年（昭和9年）9月24日 - ）は、日本の小説家・劇作家・俳優である。ホリプロ所属。身長166cm。小松左京、星新一と並んで「SF御三家」とも称される。パロディやスラップスティックな笑いを得意とし、初期にはナンセンスなSF作品を多数発表。1970年代よりメタフィクションの手法を用いた前衛的な作品が増え、エンターテインメントや純文学といった境界を越える実験作を多数発表している。

戦国時代の武将筒井順慶と同姓であり、その子孫であるとの設定で小説「筒井順慶」を書いているが、実際にはそのような伝承はないという。父は草分け期の日本の動物生態学者で、大阪市立自然史博物館の初代館長筒井嘉隆。息子は画家筒井伸輔。

目录: 時をかける少女
 悪夢の真相
 果てしなき多元宇宙
 [\(收起\)](#)

[時をかける少女_ダウンロード1](#)

标签

筒井康隆

评论

【時をかける少女】:1967年青少年向科幻名作，前半主要描写和子发现自己突然拥有穿越时空能力后的不安与惶恐，中盘和子孤身回到四天前终于弄清楚超能力的来源，后半则是科幻背景的各种设定解说。这个故事唯一的瑕疵就是深町对和子的情感铺垫实在稀薄，所以最后的告白有些突如其来，不过这可能是受限于最初连载时的篇幅限制。结局真是好浪漫好积极，「どんな人なのか、いつあらわれるのか、それは知らない。でも、きっと会えるのだ。そのすばらしい人に…いつか…どこかで…」【悪夢の真相】：轻悬疑小说，恐惧的来源是童年想遗忘的不愉快经历；【果てしなき多元宇宙】：意外地闯入多元宇宙中其他世界的畅子，幽默科幻小说，果然还是原来的世界最好。

[時をかける少女_ダウンロード1](#)

书评

[時をかける少女_下载链接1](#)